

令和8年7月29日
帯広開発建設部

オビヒロホコテンで災害対策車を見て、クイズに参加しよう！

帯広開発建設部では、オビヒロホコテンにおいて、防災や北海道開発局の取組について広く知っていただくため、対策本部車や衛星通信車の展示のほか、防災や北海道開発局の仕事に関するクイズ大会を実施しますので、下記のとおりお知らせします。

2006年から続いているオビヒロホコテンは、開催期間中（2026年6月14日～9月6日）の日曜日（8月16日を除く）に帯広市内の中心市街地の道路空間を歩行者天国にして、様々な催し物が行われています。

市民有志の方々から構成される「帯広まちなか歩行者天国実行委員会」が主催する帯広市街地活性化を目的とするイベントであり、毎年多くの来場者・イベント出店参加者・ボランティアにより、まちなかのにぎわいと交流づくりにつながっています。

記

- 1 日 時：令和8年8月2日（日） 11:00～16:00
- 2 場 所：開発局クイズ大会：帯広市広小路商店街1区
災害対策用機械展示：帯広市西2条南9丁目
- 3 内 容：開発局クイズ大会（別紙1参照）
災害対策用機械の展示（別紙2、3参照：対策本部車、衛星通信車 各1台）
- 4 そ の 他：災害対策用機械の展示会場では、北海道開発局職員が実際に着る防災服や防災ベストを試着することができます。
十勝のおすすめスポット調査を実施し、結果を後日Xで共有します。
クイズ大会参加者には景品（オリジナルノート、ペーパークラフト）をプレゼント！（別紙1参照）
天候などにより、縮小開催になる場合があります。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

〈イベント全般〉 地域連携課 課長 黒川 忍 （電話番号 0155-24-3195）

〈災害対策用機械〉 防災課 課長 竹原 隆博 （電話番号 0155-24-3194）

帯広開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/>



～全問正解できるかな！？～

別紙 1

かいはずきょく

たいかい

開発局クイズ大会

📍【会場】アーケード内入ってすぐ！（Bエリア）

8月2日（日）

【第1部】 11:30～12:00

【第2部】 14:30～15:00

参加費 無料
申込み 不要
だれでも参加OK!



参加してくれた方に
オリジナルノート、
ペーパークラフトを
プレゼント!



防災や開発局の取組に関するクイズを出題します！

保護者の方も一緒にご参加いただけます。

（問い合わせ先） パネル裏 帯広開発建設部ブースまで

機械概要



災害発生時において現場近隣で現地対策本部の機能を確保するための車両です。

現地到着後、車両後部を拡幅させることにより応急対策の現場指揮や情報収集、工法検討等を実施する会議スペースとなります。

■車両の規格

- ・全長：8.9m
- ・全幅：2.5m
- ・全高：3.7m
- ・車両総重量：10.0t
- ・後部拡幅時：5.3m

■特徴

同型車両と連結することで、さらに広い会議スペースを確保することができます。

■全道配備台数：3台（R8.7月現在）

活動の様子



車両後部拡幅時の会議スペース



R4.4 知床遊覧船海難事故支援による出動〔斜里町〕

機械概要



災害等で携帯電話やインターネットなどの通信手段が不通となった場合においても衛星通信装置により各種情報を災害対策本部や関係機関等へ連絡することができます。

また、カメラ装置も搭載しており、現地の状況をリアルタイムで配信することもできます。

■車両の規格

- ・全長：6.3m
- ・全幅：2.2m
- ・全高：3.1m
- ・車両総重量：6.4t
- ・乗車定員：3名

■特徴

衛星通信装置により地上情報通信網が不通の場合でも災害現場等の情報をリアルタイムに送信することができます。

■全道配備台数：4台（R8.7月現在）

活動の様子



H30.9 胆振東部地震による出動〔厚真町〕



H25.4 一般国道230号 地盤変状による出動〔札幌市〕